



# The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2016年10月報

- 国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」
- アジア地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事主題 「明日に向かって、今日動こう」
- 北東部長主題 「明日のために、いま土台を築こう」
- クラブ会長主題 「笑顔で今活動を」～出愛・ふれ愛・学び愛～

会 長 吉田一恵  
 副会長 佐々木絹子  
 書 記 横倉 純  
 会 計 田中京子  
 メネット会長 田村成子  
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町9番7号 仙台YMCA内  
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

## <今月の聖句>

「そこで、弟子たちに言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のための働き手を送ってくださるように、収穫の主に願いなさい。」

マタイによる福音書 第9章37節～38節

## 10月例会(芋煮会)について

日時 : 10月18日(火)  
 19:00~21:00  
 会場 : 仙台YMCA立町会館  
 3階 サービス実習室  
 担当 : 小幡忠弘  
 食前感謝 : 岡 久雄  
 会費 : 1,000円(メン・メネット共)

### 9月例会報告

|           |         |
|-----------|---------|
| 在籍者       | 18名     |
| 出席者       | 10名     |
| メイキャップ    | 0名      |
| ゲスト・ビジター  | 1名      |
| メネット・コメント | 1名      |
| 出席率       | 55.6%   |
| ニコニコ      | 12,000円 |

## 巻頭言「感動のオリンピック」



今澤 智代

リオデジャネイロオリンピックは感動、感動の連続でした。ワクワクしながら見ていた中で、特に心の中に残っているのは陸上男子リレー。スポーツ新聞には「ボルトが認めた侍リレー」と報じていました。

出場前のタイムではかなり期待されていましたが、果たして本当に実力発揮出来るのかしら、ハラハラしながらテレビを見ていました。ベストメンバーが揃わず、一時チーム崩壊の危機もあったようです。それを乗り越え、あのアンダーハンドパス(意味が初めて分かりました)を成功させて、アンカーのケンブリッジ選手がfinishした時は思わず「あっ」と大きな声が出てしまいました。あの場面がテレビで放映されるたび、興奮してしまいます。0.0何秒を競って一瞬のうちに結果が出てしまうのですからパスの失敗は許されない、他の3人に迷惑はかけられないという大きなプレッシャーを背負ったレースだったのではないのでしょうか。

個人競技もちろん素晴らしいと思いますが、団体競技は選手の一体感が胸にせまって来て、私達を幸せな気持ちにさせてくれるような気がしています。

4年後、東京オリンピックがあります。その

時にはバトンパスをもっと充実させていけば、金メダルも夢ではないかもしれません。4人の選手の健闘を祈っています。



10月強調月間「EMC/E」「YES」

今月は「EMC/E」(Extension、Membership & Conservation / Extension) Eはクラブ拡張つまり新クラブを設立すること。MCは新会員獲得と会員意識の高揚をはかること。「YES」(Y's Extension Support)ワイズ新クラブ設立を目指す目的の基金プログラムです。

会員増強はワイズメンズクラブの永遠のテーマです。区、部のみならずクラブのメンバー一人ひとりが自分の課題として受け止め、日頃のワイズダムの活動の中で手を取り合って行動を起こしましょう。

## 9月例会報告

日 時：2016年9月20日(金) 19:00~21:00

会 場：仙台YMCA立町会館 会議室

出席者：阿部・今澤・小幡・佐々木・鈴木・高松・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

ゲスト：鈴木沖さん

総勢12名

内 容：司会は高松ワイズ。開会点鐘、今月の聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、吉田一恵会長挨拶では「雨模様の中、例会にご出席頂きありがとうございます。過日の北東部会、もりおかクラブ10周年記念例会に参加の皆さんありがとうございました。もりおかクラブのDBCクラブからの参加もあり86名とこれまでにない多数の参加者により盛会に終わられましたこと、ご報告致します。季節の変わり目です、寒暖の差に体調崩されませんよう過ごされて下さい」と述べられた。ゲスト紹介では馴染みとなった永井ワイズの代理出席?となる鈴木



沖(のぼる)さんから「これからも出席する回数が増えると思います」と話され、笑いを誘い、続いて阿部ワイズの食前感謝を受け、味のふるさとの「お弁当」で夕食を戴く。



会員スピーチでは今澤ウィメンからブリテン掲載の報告記事を基に、台湾での国際大会に参加しての感想が語られた。「とても嬉しい出来事は中川ワイズがエルマー・クロウ賞を受賞したことです。」と、一同拍手。他には田中ウィメンから豪華客船による七泊八日のクルーズ旅行の体験をしたこと、鈴木担当主事からはアメリカでスキューバダイビングのインストラクターの資格を取得したこと、などが語られた。

連絡報告ではチャリティーランの現地参加できる方の確認がされ、学院大学の駐車許可証が渡された。また、国際地域協力募金支援になる、十勝のじゃが芋・カボチャ販売への協力要請と、10月1日に開催される西中田保育園の「わいわいふれあいあそび」への協力要請がなされた。

誕生祝い、ニコニコと続き、佐々木副会長から「吉田、佐々木のビューティペアでこれからも頑張ります」と挨拶があり、閉じられた。



## 第22回仙台YMCAチャリティーラン2016

中川 典幸

去る9月22日勤労感謝の日に第22回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2016が、東北学院大学泉キャンパスで開催されました。今回は私が実行委員長なので、前回同様に台風で屋内開催になるのではと心配していましたが、当日は時々雨が降る程度でしたので屋外で開催できたので一安心しました。

参加チームは、駅伝の部が43チームランナー275人、ファミリーランの部39チーム280人が参加して過去最高となり、参加者を含めた来場者数も900人を超えて盛大に開催されました。ワイズの方々も多数ご参加いただきましたが、私が実行委員長になると晴天は望めないようなので、恐縮です。次回は他の方が実行委員長になるので晴天が期待できますので、来年もご支援をお願いします。



## 第20回北東部部会 & もりおかクラブ10周年記念例会に参加して

吉田 一恵

9月17日(土)メトロポリタン盛岡で開催されました。参加する意味、それは多くのワイズの間との交流と学び合いである。仙台クラブからも6名参加し、チャーターしたYMCAの車で仙台東口から一路盛岡へ出発、心配した雨にも合わず会場に到着したのが、丁度昼時だったのでちょっと腹ごしらえを済ます。それぞれの形での再会の喜びに浸るや否や開会の時間となりました。

利根川恵子東日本区理事をはじめ、STEP 留学生(デンマーク)からのエスベン エネバルド ランツガードさん、もりおかクラブがDBCを結んでいる西日本区の芦屋クラブ、岩国みなみクラブの方々11名、今年5月にチャーターした石巻広域クラブから参加で参加数86名と例年の部会とは迫力が違う部会と感じました。

大関靖二メンの司会で定刻に進行、パナーセレモニー、長岡正彦北東部長の点鐘から始まり、北東部長の挨拶、来賓紹介、利根川恵子東日本区理事の祝辞、他に利根川理事からは会員増強への協力、東日本区定款改正に関して改正案に良く目を通して頂き、メンバー個々のご意見を願う旨のお話もありました。それから、北東部各クラブ会長のクラブの目標のアピールがあり、新クラブを除き会員減少の現状を踏まえてのCS活動の報告がありました。嬉しい事に中川典幸直前部長のエルマー・クロウ賞の伝達式がありました。



STEP 留学生(デンマーク)からのエスベン エネバルド ランツガードさんからお父さんがワイズのメンバーであること、デンマークには140のクラブがある等、利根川理事の通訳にて自己紹介がありました。それから、川越クラブの松川厚子実行委員長より、第20回東日本区大会のアピール、全員での北東部の歌を合唱し、長岡正彦北東部長の閉会点鐘にて予定時間で閉会となりました。北東部会の集合写真の後、もりおか10周年記念例会開始前に記念例会の集合写真を撮りました。

同日15時からもりおかクラブ10周年記念例会が同会場で行われ、古澤伸メンの司会で、井上修三もりおかクラブ会長の開会点鐘で開催されました。井上修三もりおかクラブ会長の迫力があつて心を躍らせるご挨拶がありました。「あれから5年、あの日を忘れない」と題しての渚亭たろう庵社長の松本勇毅氏のご自分の経験を通しての次の世代への伝える大切さ等のお話を頂き、利根川恵子東日本区理事からの祝辞、山口貴伸メンの食前感謝、長岡正彦北東部長の乾杯、会食、歓談(クラブ紹介)、久しぶりにお会いした友とお互いの近況報告等に思いを寄せたり、思い出話で懐かしんだり、DBCを結ぶ事で交流の輪を広めたい、それにはまずクラブの目標を達成することを痛感した一日でした。



光永尚生日本YMCA研究所所長の熊本震災の現状報告がパワーポイ

ントで行われました。今でも続いている地震、東日本大震災と重なる状況を知る事で奉仕活動の重要性を改めて胸に刻まなければと思いました。石巻広域クラブの清水弘一メンのお祝いの言葉、大関靖二例会実行委員長の感謝の挨拶、井上修三会長の点鐘で閉会しました。

それぞれ再会の言葉を交わし帰途へ、帰りのバスにはほろ酔い加減の方、お疲れで目を閉じている方、ハプニング等もあり長旅を感じず思っていた時間より早く無事仙台につきました。

**\* エルマー・クロウ賞**

年度中特に傑出した働きをした部長に与えられる国際賞。任期半ばで倒れた元理事エルマー・クロウ氏を記念して創設された。区理事が受賞候補者を地域会長に推薦し、次期国際会長が最終決定する。

**わたしの好きな言葉 「人間万事塞翁が馬」**

横倉 純

人生は何が良いことか悪いことか解らないものである。良い出来事があったからと喜んでばかりいず、悲惨な出来事があったからと落ち込むこともない。良いことがあったときこそ注意をし、悪い出来事があっても必ずその裏に良いことがあり、その良いことを見出し、次のステップに進むことができます。ピンチはチャンス、これホントです。

**10月第2例会報告**

日 時：2016年10月4日（火） 19：00～21：00

会 場：仙台YMCA会館 会議室

出席者：今澤・佐々木・鈴木陽・田中・田村メネ・横倉 ゲスト：鈴木 冲さん

- ① 10月例会は昨年に続き芋煮例会と決定する。開催日は通常の第一火曜日とし、ウィメン、メネットは食材の下ごしらえと、おにぎりを、それぞれ手分けし持参する。メンは飲み物と器等を準備する。
- ② 10月22日（土）・23日（日）に「被災地少年サッカー交流会」が開催されること、22日（土）はYMCAに宿泊するので、夕食のカレーライス提供への支援要請があること、細部は11日に持たれる4クラブの会長打合せ会で決定されること等が確認された。
- ③ エルマー・クロウ賞を受賞した中川北東部直前部長のお祝い会を10/13（木）集合郎にて行う。参加者については集約中。
- ④ 10月東日本区ニュース（理事通信）の内容を確認する。また、提起されている時代にマッチした東日本区定款改定について、要旨を確認する。別途討議することとした。
- ⑤ 仙台YMCAスタッフレターへの自己紹介原稿を田村メンにお願いし、了解となる。
- ⑥ 国際地域協力募金委員会より、十勝の「じゃが芋、カボチャ販売」に今年もご協力頂きたい旨の周知があった。皆様のご協力をよろしくお願い致します。
- ⑦ 仙台YMCAクリスマス（12/2・金）には今年も稲荷寿司、及びフルーツポンチの提供を予定する。
- ⑧ 11月例会では広瀬川クラブの伊勢文夫さんを招いてスピーチをお願いすることで進める。
- ⑨ 会員「相澤光哉さん」の住所が変わりましたのでお知らせいたします。

新：仙台市青葉区国分町 1-2-5 一番町シティーハウス 1202

旧：仙台市青葉区国分町 1-2-5 一番町シティーハウス 1002

**10～11月の主な予定**

| 日 程                    | 内 容                               |
|------------------------|-----------------------------------|
| 10月20日（木）              | 第19回仙台YMCAチャリティゴルフ 場所：泉国際ゴルフ倶楽部   |
| 10月26日（水）              | 仙台YMCAチャリティーラン委員会 場所：仙台YMCA会館 会議室 |
| 11月 3日（祝）<br>11月27日（日） | 仙台YMCA国際地域協力募金 街頭募金 14：00～16：00   |